

## 平成 27 年度「全建 技術研究発表会」について

### 1. 目 的

- 会員傘下企業の技術者の「技術力と資質の向上」、「プレゼンテーション能力の向上」に寄与することを目的に開催

### 2. 日 時

- 平成 27 年 11 月 25 日（水）  
（開会・事例発表） 13：30 ～ 17：00  
（表彰式・懇親会） 17：15 ～ 19：00

### 3. 場 所

- 鉄鋼会館 8 階 801 号 （東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10）

### 4. 参加者

- 各都道府県建設業協会（会長・事務局等）や会員傘下企業の技術者を中心に、約 100 名参加

### 5. 事例発表【別紙 1】

- 10 事例を発表  
〔1 事例 15 分程度（発表 10 分、質疑応答 5 分）〕

※「平成 27 年度 建設工事における施工の工夫・改善事例集」に応募のあった 100 事例の中から建設工事事例選考委員会の審査を経て特に会員傘下企業の参考となると思われる事例を選出

### 6. 審 査

- 審査委員（8 名）（敬称略）

委員長	渡邊 勇雄	（一社）全国建設業協会 建設生産システム委員会委員長
委員	森田 紘一	（一社）全国建設業協会 建設生産システム委員会副委員長
委員	五道 仁実	国土交通省 大臣官房技術調査課長 （代理出席 環境安全・地理空間情報技術調整官 柿崎 恒美）
委員	猪熊 明	（一社）全国土木施工管理技士会連合会 専務理事
委員	池村 祥信	（株）日刊建設通信新聞社 取締役 編集総局長
委員	長坂 亘治	（一社）全国建設業協会 建設工事事例選考委員会委員長
委員	奥田 雅彦	（一社）全国建設業協会 建設工事事例選考委員会委員
委員	伊藤 淳	（一社）全国建設業協会 専務理事

- 各発表事例について、①導入のしやすさ ②汎用性 ③創意・工夫度 ④効果 ⑤プレゼンテーション等を総合的に判断し審査

### 7. 表 彰【別紙 2】

- 最優秀賞（1 件）、特別賞（1 件）

### 8. その他

- （一社）全国土木施工管理技士会連合会より CPDS 学習プログラムとして認定
- （一財）建設業振興基金より建築施工管理 CPD 学習プログラムとして認定